

ボランティア通信

発行 平成21年10月1日

国立病院機構新潟病院

第1号 ボランティア委員会広報係

連絡先は末尾



ボランティア委員長よりご挨拶

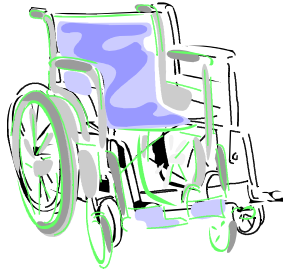
当院では、医師、看護師だけでなく多数の専門職種からなるチーム医療をおこなっています。障がいと共に生きている方、進行性の難病と共に生きている方の生活が充実し、楽しく前向きに生きるための支援をめざしています。この目標を真に達成するためには医療専門職種の仕事だけでは充分とは言えないことは明らかです。

そこでボランティアの皆様の力に期待し、お願いしと思っています。ボランティアの皆様が病気や障がいと共に生きている患者さんのいる場に入ったり、直接出会ったり、交流すること自体が、患者さんを支え、励ますことがわかっています。それを通して、患者さんはどんな難病のもとでも、いきいきと生きていく事ができます。ボランティア自身も人間の病気や障がいについて深く知り、古くから語られてきた叢智に至る道を垣間見て、励まされるのではないのでしょうか。新潟病院はこれからも、皆様のボランティア活動を支援し、推進し、皆様自身を支援していきますのでよろしくお願いします。

国立病院機構新潟病院 副院長(ボランティア委員会 委員長) 中島孝

サマーチャレンジボランティア2009の紹介

今年の夏は柏崎市社会福祉協議会のサマーチャレンジボランティアを通してボランティアさんを募集したところ、行事に1名、車いす掃除には12名のボランティアさんが参加してくださいました。患者さんにとって車いすは大切な足であり大切に感じてはいますが、毎日長い時間使用するために掃除をする機会があまりなく大変汚れてしまいます。今回ボランティアさんのおかげでピカピカの新車に生まれ変わった車いすを見て、患者さんも大変喜んでいました。また、活動後にボランティアさんから「楽しかった。また来たい」と言っていたことは、共に汗した私達もうれしい気持ちになり、沢山の方に支えられていることを改めて感じました。ボランティアの皆さん、暑い中ありがとうございました。

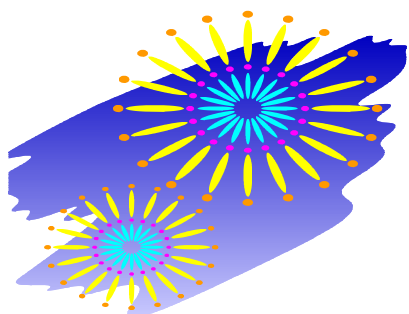


誕生会ボランティア

8月の誕生会ではボランティアのKさんと一緒に楽しい「ジュースでロシアンルーレット」のゲームを行いました。11病棟の皆さんと一緒に、積極的に参加してくれたKさん。おかげでみんなで大笑いしてゲームがとても盛り上がりしました。何が当たるかハラハラドキドキのジュースとKさんに笑顔満載の誕生会となりました。Kさん ありがとうございました。



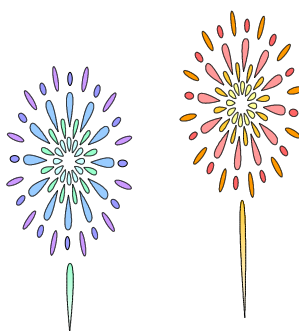
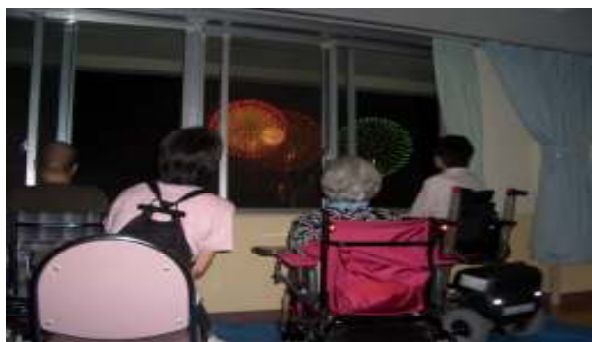
写真についてはご本人のご了解をいただいています



柏崎花火鑑賞

7月26日に恒例の柏崎ぎおん祭りの花火大会が開催されました。14病棟では、行事として毎年4階病棟のプレイルームをお借りして花火を楽しんでいます。柏崎の花火は「川の長岡」「山の片貝」と並び「海の柏崎」と称され、「越後三大花火」に数えられるなど、いま人気急上昇中です。今年はボランティアさん7名、患者さん7名で、夏の夜空に見事に咲いた大輪の花火を堪能しました。中でも三尺玉や尺玉100連発は圧巻で、自然と患者さんからは歓声が上がり、ボランティアさんからは拍手が起こり、本当に楽しい時間を一緒に過ごすことができました。4階病棟からの眺めは良く、天候に左右されず人混みも関係なく1年に1回の花火鑑賞を心ゆくまで楽しむことができました。ボランティアさんには休日の夜、しかもお祭りでご家族との団らんの貴重な時間にお手伝い頂きましたことに感謝いたします。

また毎年最後に見学場所を提供してくださる4病棟関係の方に感謝します。



ボランティアに参加して

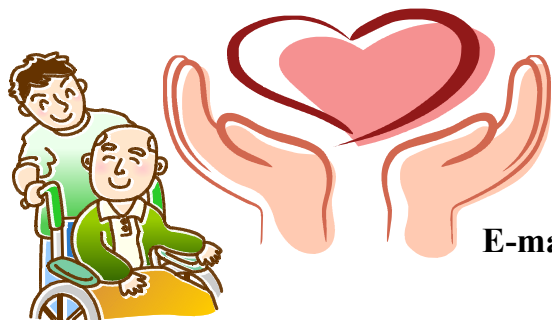
私は以前、実習させていただいたことがきっかけでボランティア活動に参加させていただきました。みなさんが覚えていてくれるかドキドキしながら会いに行きましたが、皆さん覚えてくれて暖かく迎え入れてくださいました。たわいないお話をしたり散歩したりトランプや花札をしたり。重症心身障害児者病棟では一緒に運動ゲームに参加したり、病棟会にも参加させていただきました。楽しい笑顔や真剣な意見を聞かせて頂き本当に良かったです。今回ボランティア活動に参加させていただき緊張しましたが、皆さんの笑顔をたくさん見ることが出来ました。でも、私が一番楽しんでいたらかもしれません。

皆さんの笑顔をまた見ることが出来るのであれば今後も参加させていただきたいと思います。
暖かい笑顔ありがとうございました。 柏崎市 高橋さん

ふれあい展示のお知らせ

- 日時 : 11月9日(月) から 17日(火) まで
- 場所 : 新潟病院 中央廊下
- 生け花サークルの作品展示
- 絵手紙の会の作品展示
- 作業療法作品展示

ボランティア募集



問い合わせ先 (担当吉田)
新潟病院ボランティア委員会

電話 0257-22-2126
FAX 0257-24-9812

E-mail : sodan@niigata-nh.go.jp (医療連携相談室)
sidositu@niigata-nh.go.jp (療育指導室)

ボランティア通信の名称募集中